

令和6年度使用小学校用教科用図書採択理由

伊賀採択地区協議会

教科(種別)	発行者の番号・略称	採択理由
国語	38 光村	「話すこと・聞くこと」について、各学年1学期に「耳を傾ける」、2学期に「話し合う」、3学期に「声を届ける」ことを配列し、系統的に対話する力を育むようにしている。巻頭の「国語の学びを見わたそう」で、前学年とのつながりや学習の進め方がわかるようになっており、意欲をもって学べる工夫がされている。目標や振り返りを書く欄、大事だと感じたことを書く欄を設け、主体的な学習ができるよう工夫している。これらのことから総合的に判断して、この教科書は「最も適している」と判断する。
書写	2 東書	一単元に1つの「書写のかぎ」を配置して、ねらいを明確化、焦点化するとともに、①見つけよう②確かめよう③生かそう④振り返ろうの4段階で見通しをもって学習できるよう構成され、主体的に学ぶ意欲を引き出す工夫をしている。「振り返ろう」のコーナーには「考えた」「分かった」「書けた」それぞれに丸印を書き、自己評価できるようになっている。右手、左手、両方の持ち方を掲載しており、左利きの児童への配慮がされている。これらのことから総合的に判断して、この教科書は「最も適している」と判断する。
社会	116 日文	見開きの中心に本文、両脇に「学び方・調べ方」コーナーを配置することで、資料と関連させて読み取ることができる。話し合い活動の様子を漫画にすることで、「見方・考え方」に着目し、自分たちの考えを深め合う方法がわかりやすく、実際の活動につなげやすい。児童のノート为例示し、ノートの書き方や学習問題に対してどのように思考してまとめていくのか、児童の思考をサポートする工夫がされている。第5学年の自動車工業の盛んな地域として、三重県の鈴鹿市を中心に記載されているため、児童が親しみやすい。これらのことから総合的に判断して、この教科書は「最も適している」と判断する。
地図	46 帝国	3年生からの使用をふまえ、3年生向けのページが30ページと充実している。「地図って何だろう」では、同じ範囲の写真を地図に表す様子がわかりやすく説明されており、地図の有用性に気づくことができる。地図記号の説明について「地図記号」と「地図記号のもとになったもの」がイラスト入りで説明されており、とてもわかりやすく説明も適切である。全体的なレイアウトや文字表現、色彩表現が柔らかい。見開きの日本地図は各都道府県の形や名称が読みやすく確認しやすい。これらのことから総合的に判断して、この教科書は「最も適している」と判断する。
算数	2 東書	既習の活用を促進できるよう単元の前半では「吹き出し」や「補助発問」を丁寧に設定し、後半にかけては児童がそれまでに培った資質・能力を発揮し、問題解決する機会を創出できるような新設計となっている。1年生(上)ではA4判となっており、図が見やすく、書き込みもしやすい紙面になっている。学習指導要領に基づき、教科の目標とする能力や態度を育成する配慮がなされているとともに、自ら考えようとする姿勢や課題を解決する力を育むことができるような構成となっている。これらのことから総合的に判断して、この教科書は「最も適している」と判断する。
理科	61 啓林館	各単元において「問題→予想と計画→実験・結果→考察しよう→まとめ→もっと知りたい」と構成され、そこから次の「問題」へと探究型に構成され、児童が見通しを持って主体的に学べるように配慮している。「ふりかえろう」のページが「まとめノート」になっていて、児童のノート活用や自主学習に取り組む際の参考になる。学習指導要領を踏まえ、児童の主体性を伸ばし、対話的な場面を持ちやすいように問題設定され、次から次へと探究したくなる深い学びの実現に向けて構成されている。これらのことから総合的に判断して、この教科書は「最も適している」と判断する。
生活	61 啓林館	単元は、導入「わくわく」、主たる活動「いきいき」、振り返り「ぐんぐん」の3段階で構成され、単元を通して活動が連続しながら発展、深化し、主体的・対話的で深い学びが実現できるように工夫されている。低学年児童の発達の段階や特性を踏まえて、上巻は主として学校を、下巻は主として地域を活動の場とし、活動の場が徐々に広がっていくように配慮されている。「できるかな できたかな?」コーナーでは、学習過程や成果を振り返り、自らの成長や学びの深まりを実感できるように工夫されている。これらのことから総合的に判断して、この教科書は「最も適している」と判断する。

音楽	27 教芸	身近な歌や親しみのある曲が採用され、鑑賞教材も興味・関心の持てるものとなっている。リコーダーの導入がていねいで、楽器の構造、構え方、息の使い方など順を追って、リコーダーに親しむことができる。子どもたちが声を重ねる楽しさや美しさを感じとりながら、声を合わせて歌う力を身につけられるように、交互唱、輪唱、オスティナート唱、パートナーソング、部分三部合唱、三部合唱と段階を踏んで構成されている。教科書に出てくるマークがあり、「何を学ぶか」「何ができるようになるか」が明確に示されている。これらのことから総合的に判断して、この教科書は「最も適している」と判断する。
図画工作	116 日文	多様な児童が興味・関心をもつことができるように、さまざまな発想のきっかけから活動に取り組める題材となっている。表現及び鑑賞の活動を通して生活や社会の中の形や色などと豊かにかかわる資質・能力を育成することを重視し、身近な素材を活用した内容と題材選定の工夫がなされている。「鑑賞」の内容別題材数が多く、また、各題材の中に「鑑賞」の視点を設ける工夫がなされている。学年にあわせて文字の大きさが調整され、見やすく、楽しく取り組めるようデザインされている。これらのことから総合的に判断して、この教科書は「最も適している」と判断する。
家庭	9 開隆堂	「気づく・見つける」「わかる・できる」「生かす・深める」の3ステップで構成されており、主体的・対話的で深い学びが実現できる。単元の初めに学習のめあてがわかりやすい言葉で書かれており、見通しをもって学習を進めることができる。「できたかな」では、明確に振り返りを行うことのできる表記となっている。早い段階で「食物アレルギー」について記載があり、安全に調理実習を行えるよう意識づけをすることができる。「防災」の観点から学びを深められるよう示されている。これらのことから総合的に判断して、この教科書は「最も適している」と判断する。
保健	2 東書	1単位時間4ページの構成で内容量、見通しの持ちやすさも適切である。見開き右ページに「気づく」があり、ページをめくって学習課題、活動という構成が使いやすい。1時間当たりの学習の進め方である「気づく・見つける」「調べる・解決する」「深める・伝える」「まとめる・生かす」の4ステップ構造が載っており、学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」に即した授業構成を展開しやすいよう構成されている。個人差や自分らしさについての記載等、多様性や個人の価値観の尊重に配慮されている。これらのことから総合的に判断して、この教科書は「最も適している」と判断する。
英語	38 光村	各ユニットの導入ページから授業の流れを順に整理して配置され、最終目標に向かって段階的にどんな活動をしていくか見通しをもちやすい。聞く活動から徐々に口慣らし、コミュニケーション活動、書く活動へ進む形で進んでいる。一時間ごとに表現を分けて無理のない内容になっている。全課にオリジナルチャンツがあり、学習する基本表現を楽しく練習できるように配置されている。読み書きの学習のために音と文字の学習をスモールステップで提示されている。聞く話す活動を経て徐々に読む書く活動へと無理のないスモールステップで進めるように配慮されている。これらのことから総合的に判断して、この教科書は「最も適している」と判断する。
道徳	116 日文	年3回いじめを直接的・間接的に扱った教材といじめ防止コラムを組み合わせた「いじめ防止ユニット」設け、集中的にいじめを多様な観点から考えることができるよう、工夫されている。各教材の冒頭に「導入のための発問例」、教材のねらいに迫るための発問「考えてみよう」、学習を通して学んだこと・わかったことを自発的に確かめ、今後の自身の生き方に生かしていくための発問例「みつめよう・生かそう」が示され、児童が主体的に学習できるように工夫されている。別冊「新道徳ノート」は、自由記述のため、授業展開に応じた活用ができ、思いや考えを自分の言葉やイメージで整理できるようになっている。これらのことから総合的に判断して、この教科書は「最も適している」と判断する。